

ラジオの「受信障害」の見分け方 (自宅等で普段お聞きのラジオに雑音が混入した場合)

窓の外やベランダ等の屋外でのラジオの受信状況は良いですか？

はい

いいえ

ご自宅の中に原因がある可能性があります。

ご近所も含めて「受信障害」が発生している可能性があります。

ご自宅の中に原因がある場合の障害事例と改善方法

◎宅内の電気設備に起因するもの

○原因

照明器具等の電気機器、パソコン等のデジタル機器から雑音が発生している可能性があります。



○改善方法

ラジオの受信環境が悪い場合は、アンテナやラジオ本体の向きを変えたり、電気機器やデジタル機器からできるだけ離して、設置するようにしてください。もし、原因と思われる機器がある場合は、機器の販売店にご相談ください。

*雑音の発生源と疑われる機器がある場合は、一度、機器の電源を完全に切り、雑音の混入状況を確認してください。

雑音の混入具合により、発生原因の機器を特定できます。なお、ビデオ、パソコン、冷蔵庫、ハードディスク内蔵機器、タイマー設定内蔵機器は、取扱説明書をご確認の上、十分注意して機器の電源を切るようにしてください。



【AMラジオの場合】本体の向きを変える

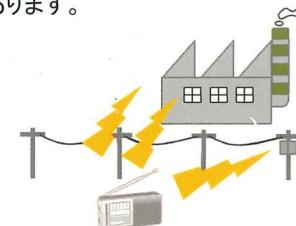


【FMラジオの場合】アンテナの向きを変える

受信障害の原因について

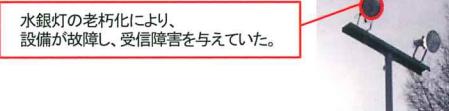
◎住宅の周辺にある電気設備によるもの

住宅の周辺にある工場や電気設備等から雑音が発生している可能性があります。



◎街路灯(水銀灯)、ネオン照明等によるもの

水銀灯やネオン照明の故障等により、雑音が発生している可能性があります。



◎建物によるもの

建物等の建設により、電波が遮蔽されると、受信環境が悪くなる場合があります。



上記以外にも受信障害は様々な要因により発生します。受信障害が発生している場合は、お住まいの地域の協議会にご相談ください。各地域協議会の連絡先は、受信環境クリーン協議会のホームページ(<https://www.clean-kyou.com/>)をご確認ください。

参考

◎パソコンやスマートフォンを利用したラジオ番組の聴取

インターネット環境により、ラジオ番組を聴取可能なサービスも実施しております。

NHKラジオ
らじる★らじる

(<https://www.nhk.or.jp/radio/>)

※なお、インターネットでラジオをお聞きいただく場合に必要な通信費はご利用者のご負担となります。条件によっては、通信費が高額になる恐れがありますので、ご注意ください。

radiko

(<https://radiko.jp/>)

◎ワイドFM(FM補完放送)による聴取

ワイドFM対応のラジオでも、AMラジオ番組を聴くことができます
(お住まいの地域のAM放送がFM補完放送を実施している必要があります)。

詳細はhttps://www.soumu.go.jp/menu/seisaku/ictseisaku/housou_suishin/fm-seibi.htmlをご確認ください。

テレビ・ラジオ 元気ですか

「映り」は良いですか？
「聞こえ」は良いですか？



第57回(令和6年度)図案コンクール 総務大臣賞

愛知県一宮市立西成中学校 3年 松岡 柚季さんの作品



受信環境クリーン協議会

受信環境クリーン協議会とは、関係官公庁、地方公共団体、放送事業者、関連業界団体・企業などから構成されている任意団体です。

放送の受信障害の未然防止・解消のための知識普及活動、相談、指導などをを行っています。

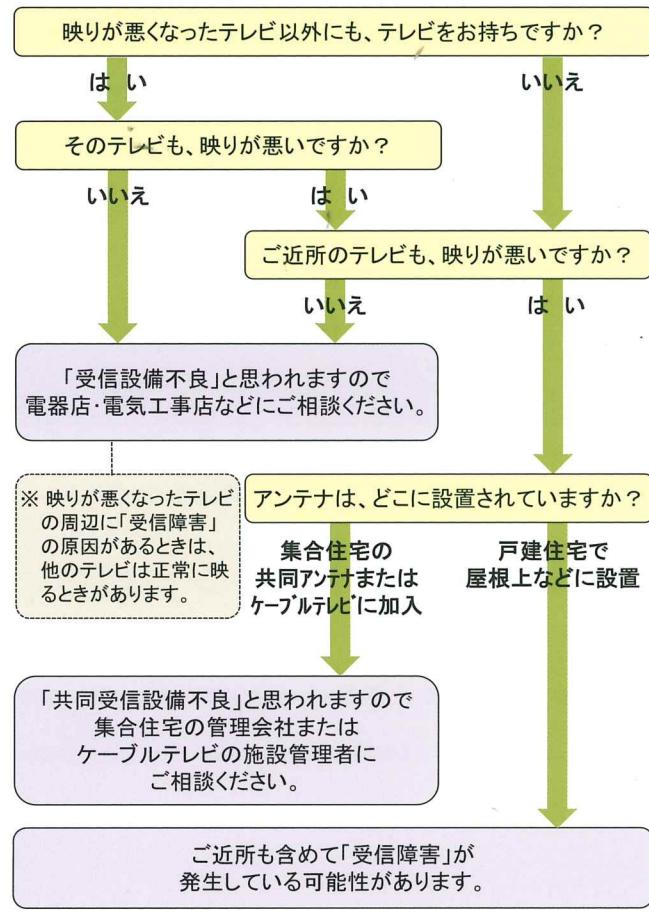
○協議会ホームページURL <https://www.clean-kyou.com/>

デジタルテレビ放送の「受信不良」

- デジタルテレビ放送の「受信不良」の原因には、「受信障害」と「受信設備不良」があります。
- 「受信不良」の症状は原因に係わらず、「ブラックアウト」と「ブロックノイズ」になります。



テレビ「受信障害」と「受信設備不良」の見分け方



テレビ受信障害の原因をご自身で調べるには？

○ ご自宅で使用している身近な電気機器が原因の場合もありますので、映りの悪いテレビを見ながら、各電気機器の電源を切るか電源プラグを抜いて^(※1)映りが良くなれば、その機器や関連している機器(接続している機器や連動している機器を含む)が原因の可能性があります。

機器メーカーや設置業者などにご相談ください。

※1 電源を切ると設定がリセットされるなど、電源再投入後の動作に影響が出る場合がありますので、注意が必要です。

電源プラグを抜き差しする際には、感電しないようご注意ください。

○ 「受信障害」は、ご自宅内に原因があるとは限りません。

ご自身で調査するのは困難な場合もあります。

「受信障害」と思われる場合は、無理に調査せずに、お住まいの地域のクリーン協議会^(※2)にご相談ください。

※2 受信障害に関するお問い合わせは、お住まいの地域の協議会へお願いいたします。各地域協議会の連絡先は、受信環境クリーン協議会のホームページ(<https://www.clean-kyou.com/>)で、ご確認ください。

テレビ受信障害事例 ブースター発振

◎症状の特徴

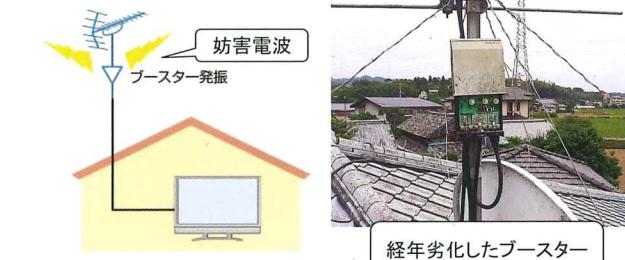
- 特定のチャンネルが映らなくなります。
- 障害は広範囲(100m～1km程度)に発生することが多いです。

◎原因

○ ご自宅か近隣宅で使用されているブースターの経年劣化や施工不良により、電波の異常発振が起こり、特定のチャンネルだけ障害を与えます。

◎対策

- 経年劣化したブースターの交換、または施工不良を改善



テレビ受信設備不良の主な原因 (アンテナ：種類、設置位置・高さ・向き)

◎ お住まいの地域に即した性能のものを使用されていますか？

素子(横棒の部分)



- アンテナは、一般的に素子数が多いほど、性能が高く(高利得)になります。
- 送信所から離れるほど、その地域に届く電波は弱くなりますので、性能が高い(高利得)アンテナの使用をお勧めします。



◎ アンテナの設置位置は適切ですか？

- 設置場所や高さによって受信できる電波の強さが大きく変化することがありますので、全チャンネルが良好に受信できるように調整が必要です。



- アンテナの前方に電波を遮る障害物があるときは、可能な限り、障害物を避けられる場所に設置しましょう。